

「改善の波を起こせ」職員自主組織「EDA（イーダ）」の挑戦（沖縄県名護市）

職員自主組織「EDA」
（平成30年度現在6人）

人口62,870人
（H30.1.1現在）
担当課 なし

エクセル講習会「EDA」
（平成16年度～）

業務後の時間に主に新採用職員を対象にエクセルの講習会を行う。毎年、8～10月にかけて8回の関数講座及び3回のマクロ講座を開く。卒業生は、200人を越え、それぞれの部署で活躍している。

業務改善チーム「EDAサポート」
（平成30年度～）

各課等からの依頼に対して、主に「エクセル」を活用した業務改善の企画・実施を行う。

職員自主組織「EDA」の目的

自主的に改善を行う職員集団の活動の様子を全庁的に認めてもらうことで、他職員への波及効果を図り、その輪を広げること。ひいては、より多くの職員の意識の改革・改善の波を起こし、役所全体の組織風土を変えること。